

久賀小だより



メディア学習で「学んだこと」と「子供たちの感想」

5月16日(金)にメディア学習をしました。小学生が交通ルールを学んで事故の未然防止を図るように、低学年のうちからインターネットのルールや予想されるトラブルについてしっかり学ぶ必要があります。これを機会に、ご家庭で話し合いの場を設けていただけましたら幸いです。

★各学年のポイント

1・2年生

- ・使う時のルールをおうちの人と話し合ってみよう。(時間など)
- ・SNSは知らない人も見ている。
- ・歩きスマホは危険。

3・4年生

- ① ネットやスマホの危険
 - ・自分がやってしまいそうなことは？
- ② ネットの特性
 - ・どうやってネットと上手に付き合うか？

5・6年生

- ・写真の発信に考えられるリスクは？
リスク＝起こりやすさ×被害の大きさ
- ・リスクを見積もるポイント
 - ① 周りの人がどのように写っているか
 - ② 個人情報があるか、どうか
 - ③ 悪ふざけの写真によるトラブル

★授業後の感想から

- ・あるきスマホはあぶないとおもった。(1年)
- ・やりすぎないようにしたい。(2年)
- ・時間をきめようと思った。(2年)
- ・知らない人とやりとりしないようにしたいと思った。(2年)

- ・これからしっかり家の人とルールを決めて、それを守りたいと思います。(3年)
- ・いつでもできてしまうけど、ずっとネットを使い続けられないよう注意しようと思った。(4年)

- ・いろんなことで名前が特定されてしまうことがあることを初めて知った。(5年)
- ・インターネットの危険性がわかった。(5年)
- ・長時間スマホを使っているのだから、これからは親に頼るなどして(声かけやタイマー設定)、使用時間に気を付けたい。(6年)
- ・ネットは身近にあるのが当たり前だけど、少しのミスで個人情報が流出することが分かった。より気を付けたい。(6年)

ゲーム機等の通信機器のトラブル防止に向けて …茨城県 HP より…

- 【トラブル例】
- ・長時間利用による健康被害
 - ・ゲームやアプリの使用料・課金など
 - ・攻撃的発言(いじめ・誹謗中傷)
 - ・個人情報や画像などの投稿による拡散
 - ・不適切コンテンツの閲覧
 - ・性犯罪、性暴力の被害や加害

【保護者の皆様へ】

通信機器を持たせることも制限をすることも保護者の皆様にしかできないことです。

- ・オンラインゲームやSNSの対象年齢を確認しましょう。対象年齢以外のサービスを使わせると、トラブルのリスクが生じます。
- ・通信状況を把握するとともに、ID管理を保護者が行うなど、安全な利用方法について子供と共通理解を図りましょう。フィルタリング機能も大変有効なツールです。
- ・子供との話し合いをもとに「家庭におけるルールづくり」を進めていきましょう。
- ・普段からの関わりを大切に、子供が困ったときにすぐ相談できる関係を築きましょう。
- ・顔を見て会話するなど、普段のコミュニケーションを大切にしましょう。
- ・通信機器の利用について、子供たちのお手本になるよう心がけましょう。



家庭で話し合おう！

「PC・スマホ・タブレット・オンラインゲーム機などの使い方」

年 組 番	氏名
-------	----

通信機器（スマホ、ゲーム機など）の使い方について、下の表のチェック項目で当てはまる場所があれば、チェック欄に☑を入れましょう。

NO	チェック項目	チェック欄
1	通信機器を利用する目的や内容が決まっている。	☐
2	通信機器を利用する場所が決まっている。	☐
3	通信機器を利用する時間帯が決まっている。	☐
4	通信機器の毎日の利用時間を保護者が分かっている。	☐
5	通信機器の利用で、やってはいけないことが決まっている。	☐
6	友達や周囲の人のことを考えて、通信機器を利用している。	☐
7	SNS 等のトラブル事例やそれを避ける注意点について話し合っている。	☐
8	SNS 等のトラブルがあったら保護者に相談することになっている。	☐
9	通信機器の利用法やルールについて、家族で話し合っている。	☐
10	SNSやオンラインゲーム等の対象年齢について、家族で確認している。	☐

チェック欄に☑がついたら、家族で話し合ってみましょう！

◆ 話し合って決めたルール

--

◆ 「話し合いを通して考えたこと、これから気を付けること」

自分の感想	保護者から